CHIYODA Yes, We love.
教育と文化のまち千代田区

広報 千代田

4/5 NO.677
昭和60年（毎月5日・20日に発行）
発行：東京都千代田区
〒102千代田区九段南1-6-11 ☎264-0151(代)
編集：千代田区企画部広報課

千代田区のいま
▶区内の文化財
・国指定文化財……214件※
・都指定文化財……16件※
※2地域にまたがる文化財を含む
=みんなで守ろう文化財=

「教育と文化のまち千代田区」宣言1周年

伝統工芸技術を記録し、……そして、後世に伝える。

千代田区では、昨年3月に、「教育と文化のまち千代田区」宣言を、そして、同年4月からは、文化財保護条例が施行されています。

この条例は、貴重な文化財を保護し、後世に伝え、残していくことを目的に制定されました。

そしてまた、千代田区とかかわりが深く、時代の経過とともに消え去ろうとしている民俗芸能、風俗、慣習、工芸技術などの無形文化財をつぎの世代に引き継ぎ、併せて文化財の保護、普及をも図ろうと、文化財記録ビデオの作成を進めてきました。

そして、今回その第1号『木版染 小山保家』が完成しました。

そこで、この文化財記録ビデオの第1号完成を記念し、小山保家氏の技術の公開と作品の展示を同時に行うことになりました。

伝統工芸展『木版染 小山保家』

―文化財記録ビデオ完成記念―

4月16日(火)～21日(日)

九段社会教育会館にて

入場無料

今回の「伝統工芸展」では、神田司町にお住いの木版染小山保家氏（日本工芸会正会員・82歳）の作品や技術、心やいきざまを、同時公開される記録ビデオと併せて、ご覧いただきます。

なお、期間中、木版染の技術の公開（実演）も行います。

伝統工芸に興味のある方のみならず、より多くの方にとって、大変貴重な機会です。

みなさんお誘い合わせのうえ、ぜひ『伝統工芸展―木版染小山保家』にお越しください。

とき 4月16日(火)から21日(日)まで、午前10時から午後7時まで。

会場 九段社会教育会館2階

技術の公開

・日程＝4月16日(火)の午前10時から、19日(金)と20日(土)のそれぞれ午後2時から（各30分程度）

・技術公開者＝16日は小山保家氏。19日と20日は小山哲男氏（日本工芸会正会員・保家氏の長男）

小山保家氏の木版染とは

それは綿密な設計によって作られた下絵を土台に、一箇ずつの自らが彫った小さな版木に彫り色を付けて、これを槌で生地に打ち込みながら図柄を構成して行き、糊伏せ、地染等の諸工程を経て作り上げる、終始全くの独り仕事である。

◀木版染着物「山麗」

文化財記録ビデオ 完成！『木版染 小山保家』

公開は4月16日から

▲ビデオ収録風景

●●収録内容は●●

第1号の記録ビデオは、木版染の小山保家氏にスポットをあて、昨年4月から制作を開始。小山氏の技術や製作工程を日常生活を通じて記録し、さらに、職人の町であった神田の歴史（染物を中心とした）をも併せて映像で迫り、記録しています。

編集に当っては、区民のだれもが見やすく、分かりやすく、しかも楽しめるように作られています。

この文化財記録ビデオを通じて、木版染小山保家氏の伝統工芸技術を、そして、それを育ててきた環境、町、歴史をみなさんで考えてみることにしましょう。

●●公開・放映は●●

今回完成した文化財記録ビデオは、完成記念として開催される『伝統工芸展―木版染小山保家』（4月16日～21日）にて、一般公開されます。

なお、将来は各区立施設にある千代田区ビデオ広報を利用して放映する予定です。

また、より多くの方にご覧いただくため、各家庭や集会、団体などで利用できるように貸出用も準備します。

なお、くわしい放映方法や貸出の方法などは、次号でお知らせします。

こどもたちに伝えたい 郷土・千代田にまつわる話 『おはなし千代田』まとまる

「こどもたちに郷土・千代田の昔話を聞かせたい、伝えていきたい」と、昨年の〝教・文宣言〟を記念して、千代田にまつわる話を一冊にまとめる作業を行ってきましたが、このほど、『おはなし千代田』として発行する運びとなりました。

これは、昨年の春に広くみなさんから題材を募集し、数多く寄せられ話を編集委員会が分類、構成を重ねていたものです。

話の内容は、歴史上の人物や事件、史跡やまちに伝わる古くからの言い伝え、こぼれ話などで、これらの話を歴史的事実を踏まえながら、写真やイラスト、古地図なども挿入して75編にまとめられています。

そして、小・中学生にも分かるようにやさしく、しかも楽しく読んでいただける本となっています。

この本が多くのひとに読まれ、語られていくことによって、郷土・千代田への関心や愛着が、きっと深くなることでしょう。

『おはなし千代田』は3千冊発行され、区内の小・中学校、図書館などに置かれるほか、みなさんにも発売する予定です。（詳細は次号で）

本号から紙面を一新！

「区のお知らせ」が広報「千代田」としてスタート。紙面も大きくなって内容も充実。4月20日号には新たに「区民カレンダー」を折込む予定です。お気付きの点は広報課広報係まで。

―教育と文化のまち千代田区宣言―

1 わたしたちは、いきいきとした地域生活を取り戻し、居住と職域の調和した、自立的で、文化の香り高いまちづくりを目指します。

1 わたしたちは、地域に根ざした人間性豊かな教育を行い、歴史的に培われた郷土の文化遺産を子どもたちに伝え、次の世代の市民を育みます。

1 わたしたちは、ここに集い、働き、学ぶ人々とともに文化を高め、あらゆる機会と場を通じて、生涯にわたり学び続けます。

1 わたしたちは、首都東京の顔にふさわしい美しい環境を守り、広く世界の人々と交流を図ります。

1 わたしたちは、政策のすべてが文化の視点から見直され、展開されることを求めます。

「伝統工芸展」「文化財記録ビデオ」「おはなし千代田」についての詳細は
千代田区教育委員会
社会教育課文化財係へ。
（〒102千代田区九段南1-5-10 九段社会教育館内☎234-2841）

あなたは何を始めますか

各種講座の紹介

情報化社会　宮沢賢治　神田囃子　千代田の地名

▲昨年明治大学で行われた公開講座

千代田区・日本大学共催 公開講座
「21世紀に向かって情報化社会を考える」

テレビ、新聞、雑誌など私たちの回りにはさまざまな情報が存在しています。

そして、ニューメディアの登場。莫大な情報をどのように選択、活用するかが重要な問題となってきました。

今回の講座では、高度情報化社会の進展が経済にどのような影響を及ぼすかを考えます。ふるってご参加を。

とき・テーマ　下表
ところ　日本大学法学部2号館211講堂
対象　区内在住、在勤者100名。
受講料　無料

▼区・日本大学共催公開講座日程・テーマ

日　程	テ　ー　マ
5月11日(土)	情報化社会と日本経済の見通し
5月18日(土)	情報化社会とこれからの消費生活
5月25日(土)	情報化社会の流通機構への影響について
6月1日(土)	高度情報化社会の到来と地域経済の展望
6月8日(土)	ニューメディア時代への小売業の対応
6月15日(土)	情報化の進展にともなう中小企業経営のあり方

※時間は午後1時30分～4時30分

成人講座
"国際青年年記念"「宮沢賢治の世界」

今年は国際青年年。これにちなみ区では、成人講座「宮沢賢治の世界」を開催します。

青年時代、農村指導者として、詩人・童話作家として活躍した宮沢賢治。将来を担う青年が、彼の作品、生涯について学ぶことは、非常に有意義なことかと思います。

特に青年の参加をお待ちしています。

日程・内容　下表
対象　区内在住、在勤の方で60名
ところ　九段社会教育会館

▼成人講座　宮沢賢治の世界　日程・内容

日　程	内　容	
5月10日(金)	宮沢賢治「人と生涯」作品鑑賞	
5月17日(金)	同上	
5月24日(金)	同上	各回の詳しいテーマは、講座開始後に決定します。テキスト代780円
5月31日(金)	同上	
6月7日(金)	同上	
6月14日(金)	同上	

▶時間は午後6時30分～8時30分

郷土史講座
千代田の地名あれこれ

一番町　二重橋　三崎町

区では、『教育と文化のまち千代田区宣言』の記念事業として、「おはなし千代田」を作成しました。（表紙参照）

今回の郷土史講座では、「おはなし千代田」の中から"町名ひとめぐり"という話をとり上げ、千代田の地名の由来をわかりやすく解説します。

千代田の地名に興味のある方はぜひご参加ください。

とき・内容　5月14日(火)午後6時30分～8時30分＝江戸の地名今昔。21日(火)午後6時30分～8時30分＝わたしたちの町のいわれ。25日(土)午後1時30分九段下集合＝見学（受講者が希望する所）
ところ　九段社会教育会館。見学は千代田区内。
対象　区内在住・在勤のひとで45名。（申込多数のときは区民優先）
受講料　無料

"ふるさと千代田"の郷土芸能を学ぼう
囃子（はやし）教室

神田囃子。長い歴史に育まれた千代田の郷土芸能。末永く受け伝えたいものです。

区では、この神田囃子の伝承として、「囃子教室」を開催します。

あなたも囃子の伝承者になってみませんか。

とき　5月22日から来年3月12日までの毎週水曜日。全40回。午後6時30分～8時30分
ところ　九段社会教育会館
対象　区内在住、在勤者で45名。（特に小学校3年生以上、中学生、高校生を歓迎し優先します。）
受講料　無料（教材費800円自己負担）
指導　神田囃子保存会

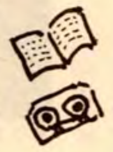
●日本大学公開講座 ●成人講座（文学） ●囃子教室 ●郷土史講座 の申込方法

往復ハガキに①講座名②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥学校名または勤務先名、所在地を記入し、千代田区教育委員会社会教育課事業係（〒102千代田区九段南1－5－10 ☎234－2841）へ。

申込締切りは、
●大学公開講座、成人講座（文学）は4月30日(火)まで。
●囃子教室、郷土史講座は5月4日(土)まで。

朗読ボランティア講習会

受講者募集

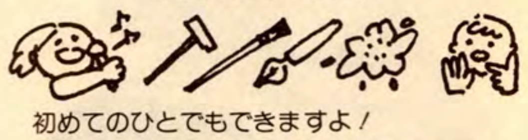


視力障害者の方々に、対面朗読・テープ吹き込みなどをする「朗読ボランティア」の講習会を行います。

ボランティア活動に関心のある方お気軽にご参加を。

とき　5月9日(木)～7月11日(木)の毎週木曜日（全10回）午後1時30分～3時30分
ところ　千代田区役所
対象　毎回参加できる人30名
受講料　無料（教材費自己負担）
申込み・問合せ　4月30日(火)までに往復ハガキに「朗読ボランティア講習会受講希望」と書き、①住所②氏名③年齢④電話番号⑤職業を記入して千代田区社会福祉協議会（〒102千代田区九段南1－6－11 ☎262－5844）へ。

富士見福祉会館で定例講習会



初めてのひとでもできますよ！
カラオケから手話まで

4月から始まる定例講習会。科目は、カラオケや手話など13科目と多種多彩。1年間楽しい講習で趣味・特技を身につけましょう。

科目・日程など　左表のとおり
ところ　富士見福祉会館
対象　①心身障害者②心身障害者の家族とボランティアの方（一科目のみ受講可）
受講料　無料（教材費自己負担）
申込み・問合せ　富士見福祉会館（千代田区富士見2－3－6 ☎262－1045）

▶富士見福祉会館定例講習会

科　目	対　象	定員	講習日		時　間
カラオケ	本人・家族 ボランティア	なし	第4	月	午後1時30分～
手芸(パン粘土など)	内容によって	10～20人	第1・3	火	第1午後・第3午前
レク・ソング(II)	本人・家族 ボランティア	30人	第2・4	火	午後2時～
手織	本人	なし	第1～4	水	午前10時～
革工芸	本人・家族 ボランティア	10	第1・3・5	水	午後1時30分～
絵(水彩　油彩)	本人・家族 ボランティア	15	第2・4	水	午後1時30分～
手話	本人・家族 ボランティア	20	第1～4 (4～9月)	木	午後2時～
点字	本人・家族 ボランティア	10	第1～4 (10～3月)	木	午後2時～
ペン字	本人	10	第1～3	土	午前10時15分～
木工	本人・家族 ボランティア	10	第1・3	土	午後1時30分～
レク・ソング(I)	本人	10	第2	土	午後2時～
体操	本人・家族 ボランティア	20	第4	土	午後2時～
聞く講習会	本人・家族 ボランティア	なし			未定

僕のうち、私たちのまちを探してみよう！
─区庁舎1階に立体模型─

区ではこの度、千代田区の模型（縮尺2千分の1）を作製し、区庁舎1階ロビーに設置、みなさんに公開しています。

都心にふさわしいまちづくりを進める千代田区。まず現況の把握（まちの実態など）を視覚的につかむために、千代田区の立体模型を作りました。

区役所にお立寄りの際は、ぜひ、この模型でみなさんの住むまちを探されてみてはいかがですか。そして、千代田区のまちづくりを一緒に考えていきましょう。

問合せ　都市整備部都市計画課

▼ソフトボールにご利用を 都立日比谷高校校庭 開放

都立日比谷高校の校庭を、ソフトボールの利用に開放します。（無料）

対象　都内在住者で構成されている団体。
開放日　7月21日、8月25日、9月15日・16日、12月8日・15日・22日、61年2月23日、3月2日（日曜・休日）
使用手続　所定の団体登録申請書によって、4月30日(火)までに申込むこと。
申込み・問合せ　社会体育課体育係

施設紹介シリーズ①
七生自然学園テニスコート ご利用を!!

春、テニスシーズン到来！澄んだ空気、緑豊かな郊外で思いきりプレーしよう。

ところ　日野市落川1400番七生自然学園内（京王線百草園（もぐさえん）駅下車徒歩5分）
利用できるひと　区内在住か在勤のひと
申込み　各出張所、社会体育課にある所定の往復ハガキに利用予定を書いて、利用する日の前々月の25日までに社会体育課へ郵送してください。
抽選　申込多数のときは、利用する日の前月1日に抽選。
利用時間帯　表のとおり。
使用料　1面1時間700円（在勤者は1000円）ただし、区民の方は、使用料を支払うときに「総合体育館区民利用カード」か、住所を証明できるものを提示してください。
問合せ　社会体育課体育係

▼テニスコート利用時間

時間		4月～10月	11月～3月
時間帯	1	午前9時～午前11時	午前9時～午前11時
	2	午前11時～午後1時	午前11時～午後1時
	3	午後1時～3時	午後1時～4時
	4	午後3時～5時	──

健康ガイド

▶麹町保健所　〒102 丸の内3-5-1 ☎212-7814
▶神田保健所　〒101 神田錦町3-10 ☎291-3641

■女性教室（4日間）

とき・内容　5月8日(水)「血液検査、オリエンテーション、女性の体と病気」／15日(水)「食品衛生、歯の衛生、歯科検診」／22日(水)「映画、女性と法律、栄養」／29日(水)「貧血・遺伝、家族計画」時間は午後6時～8時30分
会場　麹町保健所
対象　区内に在住・在勤する未婚か新婚の女性で50名
申込み　麹町保健所予防課

■乳がん検診（予約制）

とき　5月15日(水)午後1時30分
会場　神田保健所
対象　区内に住む30歳以上の女性で25名（先着順）
申込み　神田保健所予防課

■療育相談（予約制）

とき　5月16日(木)午後2時
会場　麹町保健所
対象　先天性股関節脱臼や斜けいなど身体に障害があるかそのおそれのある乳幼児
内容　専門医による相談と診察
申込み　麹町保健所予防課

■肺がん検診（予約制）

とき　5月17日(金)午後1時30分
会場　麹町保健所
対象　35歳以上の区民で20名
申込み　麹町保健所予防課

東京都医療費助成制度 「小児慢性病患」対象疾病が変りました

東京都医療費助成制度の助成対象である「小児慢性疾患」のうち、つぎの疾病が4月1日から特殊疾病の助成対象となりました。

なお、この制度は、都内に在住しているひとで、助成対象の特殊疾病等にかかっているひとに医療費の助成を行っているものです。

問合せ
・麹町保健所予防課業務係
・神田保健所予防課業務係

・全身性エリテマトーデス
・再生不良性貧血
・汎発性強皮症
・皮膚筋炎
・多発性筋炎
・特発性血小板減少性紫斑病
・ウェゲナー肉芽腫症

健康ガイド　怖い肺がん、無症状!?

●がん死は3年連続トップに
ここ数年来、がんによる死者が増加し、昭和58年人口動態統計によると死因の第1位を占めて、3年連続のトップとなっています。なかでも肺がんの増加が目立ち、特に中高年の男性の肺がんが激増しています。

●肺がん急増の背景は
肺がんの急増した背景には、大気汚染、遺伝的要素や食生活の変化などの要因があげられますが、各種の調査によれば、喫煙が大きな要因の1つといえます。特に長期にわたる喫煙は注意が必要です。

●40歳で危険期に突入
肺がんにかかりやすい年齢は、40歳代で危険期に入り、55歳から65歳、特に60歳代が全体の40％ぐらいを占めています。

●初期には全く無症状
肺がんは初期には全く無症状の場合があり、発見が遅れれば即、寿命が短くなります。しかし、ほかのがんと同様、早期発見、早期治療に努めれば、100％近く治るといわれています。

●定期的な検診を
早期発見には、自覚症状の有無にかかわらず定期的に検診を受けることが必要で、このことはすべてのひとにあてはまります。

がん検診　受けて家庭に　しあわせを

▼保健所で検診を実施
区では、区民を肺がんから守るために、35歳以上の方を対象に肺がん検診を年間を通じて実施しています。

会場は麹町・神田保健所でつぎの日程で行います。

日程＝左表のとおり。時間は午後1時30分から3時まで
定員＝各20名（先着順）
申込先・問合先
・麹町保健所 ☎212－7814
・神田保健所 ☎291－3641

▼肺がん検診の日程

麹　町	神　田
5月17日(金)	4月8日(月)
7月19日(金)	6月10日(月)
9月20日(金)	8月12日(月)
11月15日(金)	10月14日(月)
61年1月17日(金)	12月9日(月)
3月14日(金)	61年2月10日(月)

在宅で寝たきりの方の家庭に 訪問看護指導員を派遣

区では、在宅で寝たきりの方々の健康管理と日常生活の改善を図り、より快適な療養生活を過していただくため、ご本人やご家族など介護にあたっている方に看護指導員を派遣し、専門的な立場から日常生活の介護や必要な方には機能回復訓練指導を行っています。

※相談員は区長が委託した保健婦・看護婦、理学療法士です。

■4月から対象年齢が40歳に
いままで60歳以上の方を対象にしていましたが、4月から40歳に引下げて実施します。ご希望の方は申込みを。

対象となる方は…区内在住の40歳以上の在宅で寝たきりの方

看護指導の内容と方法は…看護指導員が訪問し、寝たきりの方の床ずれ、身体の清潔方法、環境整備などの看護、介護上の指導、機能回復訓練の指導を行います。

指導回数は…原則として月2回。（機能回復訓練は月1回）

申込方法は…ご家族の方が印鑑をお持ちの上、区役所保健課で申請を。

申込先・問合先は…区役所3階保健衛生部保健課成人保健係まで。

地域福祉の"相談窓口"
身体障害者 精神薄弱者 相談員

みなさんは、地域の身体障害者相談員と精神薄弱者相談員の方々をご存じですか。

各相談員は、東京都知事から業務を委託されて、障害を持つ方や家族の方の相談に応じて、必要な援助を行うとともに、障害を持つ方に対する認識と理解を深めるための活動なども行っています。

相談員は左表の方々です。お気軽に何でもご相談を。

なお、多年にわたり精神薄弱者相談員として活躍された水野カキワ氏が区外へ転出されましたので、その後任に小西氏が選任されました。長い間のご苦労に対し紙上からお礼申し上げます。

問合せ　福祉課障害者福祉係

▼身体障害者相談員

氏　名	住　所	電話番号
上本　将	神田神保町1-42	(293)8311
飯田元春	平河町1-9-6	(261)5927
石神清吉	西神田3-5-3	(261)5917
永田安彦	神田佐久間町3-21	(866)6321
藤平愛子	九段北1-12-25	(265)4969

▼精神薄弱者相談員

氏　名	住　所	電話番号
久保忠義	飯田橋3-7-4	(234)3939
南部武志	神田神保町1-32	(295)8357
大野喜久江	神田淡路町2-2	(251)1844
小西元子	平河町1-3-13	(261)7405

国民健康保険

保険料の賦課限度額が変りました

■1世帯当たり年額31万円に引上げ（改定前28万円）

国民健康保険事業は、保険者（千代田区）が運営していくものですが、東京都23区では同一水準で運営していくために、東京都の条例でこの事業の調整を図っています。

この東京都の条例と「特別区国民健康保険の保険料の特例に関する条例」が公布施行され、昭和60年度の保険料の賦課限度額が、28万円から31万円に引上げられました。

これに伴って、賦課限度額を規定している千代田区国民健康保険条例も31万円に改正されました。

なお、均等割額（被保険者1人当り9千円）と所得割料率（当該年度住民税額の100分の107）は、従来どおりです。

保険料は、みなさんの健康を守る大切な財源となっています。被保険者のみなさんの一層のご理解とご協力をお願いします。

問合せ　国民健康保険課保険管理係

4月から 保険証が変りました

4月1日から国民健康保険の保険証が新しくなりました。

4月1日以降に診療を受けるときは、新しい保険証（浅黄色）を病院などの窓口に提出してください。

※新しい保険証をまだ受けとっていないひとは、係までご連絡ください。

なお、古い保険証（青色）は、3月31日限りで使用できなくなっていますので、出張所か係までお返しください。

問合せ　国民健康保険課資格給付係

草木を愛し 自然と親しむ
植土の無料配布

日程・会場　下表のとうり
時間　各会場とも午前10時から先着順に配布。土がなくなり次第終了。
対象　千代田区民
配布量　1人黒土1袋（15ℓ）、赤玉土1袋（4ℓ）を配布（いずれもビニール袋入り）
雨天の場合　それぞれの予備日に実施。ただし小雨実施。予備日も雨のときは中止。
問合せ　生活勤労課生活環境係

▼植土の無料配布の日程・会場　〔　〕内は予備日

日	会場（所在地）
4月15日(月)〔4/18(木)〕	平河天満宮（平河町1-6）
	富士見福祉会館（富士見2-3-6）
	東郷元帥記念公園（三番町16）
	靖国神社（九段北2-1）
4月16日(火)〔4/19(金)〕	西神田公園（西神田2-3-11）
	神田児童公園（神田司町2-2）
	猿楽町住宅前（猿楽町1-6）
	産業会館（神田錦町3-21）
4月17日(水)〔4/20(土)〕	昌平橋（外神田1-1-5）
	芳林公園（外神田3-5-18）
	佐久間公園（神田佐久間町3-21）
	タカシマガレージ（岩本町2-8-13）

「千代田区勤労福利共済会」発足

会員募集中！

多くの中小企業を抱える千代田区で、4月から「千代田区勤労福利共済会」がスタートしました。

この共済会は、中小企業の事業主や従業員の生活安定と福利厚生の向上を図るために、区と事業主や従業員のみなさんが一体となって会を創設し、より明るく、楽しい職場づくりをすすめていきます。

この共済会の発会式が、去る3月28日に九段会館で開かれ、加藤区長も出席して、盛大に行われました。

この共済会は、いつでも入会することができますのでまだ加入していない方や内容について知りたい方は、**生活勤労課共済係**へ問合せを。

施設からのおしらせ

児童館

■**一番町児童館**☎230—0866
●**公園で遊ぼう**「ボール遊び」 4月8日(月)、午後3時～4時、平河天神(児)
●**映画会** 4月13日(土)、午後2時30分「キングコング対ゴジラ」
●**ドッヂボール大会** 4月20日(土)午後3時 小学生以上だれでも参加できます。

■**四番町児童館**☎234—3084
●**外に出てラケットベースをしよう！** 4月12日(金)、午後3時、東郷元帥記念公園ライオン前集合

■**富士見児童館**☎262—1040
●**映画会** 4月20日(土)、午後2時30分「ふしぎの国のアリス」

■**西神田児童館**☎294—0631
●**ディズニー映画会** 4月20日(土)午後2時30分「ふしぎの国のアリス」
●**こうえんで遊ぼう** 4月15日(月)＝西神田公園（雨のときは児童館） 4月22日(月)＝錦華公園(雨のときは中止) 時間はいずれも午後3時30分～4時30分

■**神田児童館**☎253—6021
●**野外図工教室** 4月21日(日) くわしくは児童館へ。
●**映画会** 4月24日(水)、午後2時30分「ふしぎの国のアリス」
●**こども会(ラケットベース)** 4月16日(火)＝芳林公園 23日(火)＝龍閑(児) 時間はいずれも午後3時30分から
●**幼児クラブ** 4月11日(木)から始まります。

千代田図書館

☎264—0151

■**土曜映画会**（無料）
とき 4月20日(土)午後1時30分
ところ 区役所10階会議室
上映作品「典子は今」（監督 松山善三）
定員 先着100名

老人福祉センター

☎265—3981

センターでは、5月から始まる講座の受講生を募集します。

■**講習会**＝8科目
科目・日程など 左表
時間 午前の部＝午前10時～正午（のびのび体操は午前10時30分～11時30分）午後の部＝七宝焼は午後1時～4時。大正琴Ⓐは午後1時30分～2時30分Ⓑは午後2時45分～3時45分
受講料 無料（教材費自己負担）

▼老人福祉センター講習会 （60歳以上の区民で初心者の方対象）

	科目	定員	受講日	期間	開始日
午前	革工芸	20名	第1・2・3火曜日	8か月	5月14日(火)
午前	コーラス	20名	第1・2・3水曜日	1年	5月8日(水)
午前	リボンフラワー	15名	第2・4水曜日	半年	5月8日(水)
午前	カラオケ	15名	第1・3木曜日	半年	5月16日(木)
午前	漢文	40名	第2・4木曜日	1年	5月9日(木)
午前	のびのび体操	20名	第1・2・3金曜日	1年	5月10日(金)
午後	七宝焼	20名	第2・4木曜日	3か月	5月9日(木)
午後	大正琴Ⓐ Ⓑ	20名	第1・2・3土曜日	1年	5月11日(土)

■**老人大学＝千代田ゼミナール**
講義と話合いによって学習を進めます。
とき 毎週金曜日、午後1時30分から3時30分まで。年間35回(夏・冬休みあり)
対象 60歳以上の区民で年間を通じて出席できるひと15名
内容 社会問題、時事問題
説明会 4月26日(金)午後1時30分から説明会を行います受講を希望するひとは必ず出席してください。
講習会・老人大学千代田ゼミナールの申込み・問合せ
4月15日(月)から21日(日)までに老人福祉センター（神田神保町2—20☎265—3981）の窓口へ。センターを初めて利用される方のみ電話でも受付けます。

■**運動会相談会**
センターでは6月上旬に運動会を予定しています。その相談会を開き、準備を進めていきます。ぜひご参加を。
とき 4月11日～5月30日までの毎週木曜日、午後2時

ごあんない

■**千代田区公会堂**
使用受付開始日の変更
千代田区公会堂の使用申込み受付開始日が、4月1日(月)から左記のように変わります
(旧)使用日の六か月前から受付
(新)使用期日の属する月の1年前の月の1日から受付。
問合せ 公会堂管理事務所 ☎261—1772

■**商工相談**
区では、区内中小企業を対象に、金融・財務・労務・取引・技術など、経営上の諸問題に関する相談指導を行っています。
相談料は無料で、相談内容は一切公表しません。電話でも相談をお受けします。
相談場所・相談日など
●**区役所3階商工振興課**
毎週月・水・金曜日(祝日を除く)午前10時～午後4時(内線267 直通☎262—5214)
●**産業会館**(神田錦町3—21)
毎週火・木・土曜日（祝日を除く）午前10時～午後4時（☎233—1461）
●**出張相談** 申込受付は商工振興課商工振興係へ電話で
※希望日時を申出てください。

"500円で大きな保障"
交通災害共済に加入しよう

特別区交通災害共済は、加入者が交通事故にあってしまったとき見舞金が贈られる制度です。
加入できるひと 東京都23区内に住所のあるひと
掛金 1口年額500円（1人2口まで）
見舞金 災害の程度により、掛金1口につき1万円から150万円まで（2口は倍額）
有効期間 加入日の翌日から1年間
加入方法 ①交通災害共済窓口（区役所3階）②区内の金融機関（郵便局を除く）で受付けています。
問合せ 交通災害共済窓口（区役所3階）へ問合せを。

みんなでスポーツを

■**ゲートボール教室**
とき 5月10日(金)、15日(水)、22日(水)、24日(金)、29日(水)、31日(金)、6月5日(水)、7日(金)の計8日間午前10時から正午まで。
会場 総合体育館
対象 区内在住者で毎回参加できるひと30名。
申込み・問合せ 往復ハガキに「ゲートボール教室」と記入のうえ、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記し、千代田区教育委員会社会体育課体育係（〒102千代田区九段南1—6—11）へ。4月30日(火)必着。

■**千代田区傾式卓球選手権大会**
とき 5月11日(土)午後1時から。12日(日)午前9時から
会場 総合体育館
対象 区内在住、在勤のひと
種目 男子（小学生・中学生一般・壮年）単、女子（小学生・中学生・一般・壮年）単、男子複、女子複、混合複
申込み・問合せ 4月25日(木)26日(金)の両日、午後5時までに社会体育課体育係へ。

4月の休日診療当番医 （内科 小児科）

診療時間：午前9時～午後10時 昼印は午後5時まで 夜印は午後5時～10時

7日	山梨医院	☎261-2809	九段北1-7-7
	聖十字診療所	☎293-0667	内神田1-17-9
14日	野田医院	☎261-4117	一番町10-16
	昼西神田診療所	☎262-5362	西神田2-3-2
	夜同和病院	☎251-2141	神田淡路町2-8
21日	滝医院	☎264-3101	九段南4-3-1
	昼三崎町医院	☎261-7446	三崎町2-21-1
	夜同和病院	☎251-2141	神田淡路町2-8
28日	船津診療所	☎263-3569	麹町4-5 第7麹町ビル6階
	昼千代田内科クリニック	☎256-9491	神田鍛冶町3-3
	夜同和病院	☎251-2141	神田淡路町2-8
29日	小川医院	☎261-1413	飯田橋1-10-7
	昼平野胃腸科内科クリニック	☎252-4478	内神田2-9-9
	夜同和病院	☎251-2141	神田淡路町2-8

4月の休日歯科診療当番医

診療時間：午前9時～午後5時

7日	こばなわ歯科医院	☎252-2462	内神田2-4-13 石垣ビル
14日	小柳歯科医院	☎864-0717	神田平河町4
21日	小要歯科医院	☎866-0648	東神田1-5-8
28日	導和歯科医院	☎253-7080	外神田3-13-8 重松角田共同ビル7F
29日	沢田歯科医院	☎861-3623	神田佐久間町3-24

春の交通安全運動

4月6日(土)～15日(月)

横断は
目で確認 手で合図
新入学児童・園児を
交通事故から守りましょう。

お子さんについての心配ごとは
教育相談 ☎256—8140
千代田区立教育研究所 教育相談室
※事前に電話で申込みを。

青果物消費者サービスデー
4月18日(木)
青いノボリの八百屋さんで

豚肉消費者サービスデー
4月12日(金)
赤いノボリの肉屋さんで

魚の消費者サービスデー
4月11日(水)・25日(水)
濃紺のノボリの魚屋さんで

夜間・休日の急病、歯科診療は

消防庁テレホンサービス
☎212-2323
東京都衛生局夜間・休日案内所
夜間(午後5時～翌朝9時)
☎216-4828
休日(午前9時～午後5時)
☎216-4820

納期のおしらせ
軽自動車税の納期限は、4月30日(火)です。
忘れずにお近くの金融機関または、区役所、出張所へ納めてください。

春満開 さくらまつり開幕

4月5日(金)～14日(日)

昨年大流行の"ちゃっぷい"冬と比べて、ことしは大雪に見舞われなかった反面、3年おきに大発生するという「花粉症」の当り年。"悩める春"を迎えているひとも多いのでは。

さて、区では、恒例の「さくらまつり」が、靖国神社、神田神社を中心に開催されます。

千鳥ケ淵ガーデンロードでは、昨年の好評を生かし、ことしも出店、屋台を一掃します。

問合せ 商工振興課観光係へ。

大きくなって 新たなスタート！

昭和28年7月15日発行の創刊第1号以来、千代田区独特のスタイルで区民のみなさんにお届けしていた広報紙が、今号からタブロイド判（B4変形判）に"衣がえ"／千代田区の置かれたきびしい財政状況を踏まえて、経費の削減を図り、同時にみなさん方の多様化したニーズにお応えして紙面を大きくし、より多くの情報を一覧できるようにしました／そして、生活情報や健康ガイド、施設案内やまちの話題など、新しい企画も続々登場／新たにスタートした**広報「千代田」**をより親しめるものにしていくため、まちの話題、身近な話題をぜひ、広報課までお寄せください。

千代田区ビデオ広報

わがまち千代田 第61号（4月号）
4月11日放映予定
●さくら満開、春本番 —さくらまつり—
●ぼくたち今日から1年生
●橋はまちの歴史 —昌平橋改築祝賀会—
●50年間ありがとう —佐久間小校舎お別れ会—